

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（9月8日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (9月8日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 3,253 mm (9月7日16時から41 mm上昇)	O.P. + 2,914 mm (9月7日16時から22 mm下降)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2,756 mm (9月7日16時から2 mm上昇)	O.P. + 3,219 mm (9月7日16時から35 mm上昇)	O.P. + 2,743 mm (9月7日16時から25 mm下降)	O.P. + 2,781 mm (9月7日16時から21 mm下降)
	原子炉建屋水位	O.P. + 3,893 mm (9月7日16時から18 mm上昇)	O.P. + 3,267 mm (9月7日16時から36 mm上昇)	O.P. + 2,790 mm (9月7日16時から25 mm下降)	O.P. + 2,819 mm (9月7日16時から18 mm下降)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 3,600 mm (初期値からの増加量4,817 mm, 9月7日16時から5 mm上昇) O.P. + 2,849 mm (初期値からの増加量3,575 mm, 9月7日16時から27 mm上昇) O.P. + 4,267 mm (床面からの水位471 mm, 9月7日16時から変化なし)		
滞留水の移送状況	1号機	—	—	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (8月24日10時38分～)	—
	5・6号機				
	—				
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 7月17日10時02分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 9月4日13時20分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	・9月7日13時33分から2号機タービン建屋東側に設置されているウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの汲み上げ水を2号機タービン建屋に移送実施中。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。